

2024年度 第一次 教育学研究科 入学試験問題(試験用紙)

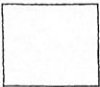
博士課程前期課程	共生教育研究領域	試験科目 専門外国語科目	受験番号 番
----------	----------	-----------------	-----------

解答記入不可
↑

問題1 次の英文を日本語で要約せよ。

(この部分につきましては、著作権の関係により、公開しません。)

[出典] Tomlinson, C. A. (2017). How to differentiate instruction in academically diverse classrooms (the third edition). ASCD, xi-xiii.



2枚中

1

2024年度 第一次 教育学研究科 入学試験問題(試験用紙)

博士課程前期課程	共生教育研究領域	試験科目 専門外国語科目	受験番号 番
----------	----------	-----------------	-----------

解答記入不可
↑

問題2 次の英文の下線部①②を和訳せよ。

(この部分につきましては、著作権の関係により、公開しません。)

[出典] Audrey Osler & Hugh Starkey (2018). *Extending the theory and practice of education for cosmopolitan citizenship*. *Educational Review*, 70:1. pp.34-35



2枚中

2

2024 年度 第一次 教育学研究科入学試験問題

博士課程前期課程／共生教育研究領域／専門外国語科目（解答例・出題意図）

解答例

試験問題の形式、著作権の関係により、解答は省略します。

出題意図に記載のポイントを踏まえた解答が求められます。

出題意図

[問題 1]

児童・生徒の多様性に対応するいかに指導方法を柔軟にするべきかに英文テキストを理解し要約する設問である。テキストにおける筆者の論点（生徒の多様性とそれに応じた柔軟な指導の必要性）を正確に把握し、具体例やキーワードを要点の中に取り入れながら、論理的かつ簡潔にまとめられているかを評価する。

[問題 2]

博士前期課程における原書講読やディスカッションを行うのに十分な英文読解力を評定するために、敢えて学校教育分野の専門書ではなく国際人権と教育について論じた文献を選定した。視野の広さとともに柔軟さや応用力を用いて筆者の論点と文意をつかみ、意味の通った訳出ができているかを評価する。